

十三健康かわら版

No.9

2011年10月発行：十三市民病院 広報委員会

第3回

十三市民病院 糖尿病フェスタ

テーマ：『知って得する！糖尿病のはなし』

場所：大阪府立十三市民病院

1階ホール・9階すかいルーム

日時：平成23年11月11日（金）

午後2時～4時（展示コーナー）

午後5時～6時（医師のセミナー）

どなたでも参加自由・無料（うれしい記念品つき）



糖尿病フェスタの内容

＊＊展示ブース（午後2時～4時）＊＊

- ① 「糖尿病 転ばぬ先の魔法の杖（医師）」
- ② 「災害に備えましょう（看護師）」
- ③ 「血糖が…カロリーが…塩分が…でも食べたい！（栄養士）」
- ④ 「知って得した気分になる薬の話（薬剤師）」
- ⑤ 「あなたのタイプは？タイプ別の運動の裏技を教えます（理学療法士）」
- ⑥ 「マル得！血糖値測定！！（臨床検査技師）」
- ⑦ 「知ってますか？糖尿病に関するお金について（地域医療連携室）」

＊＊セミナー（午後5時～6時）＊＊

「今日から糖尿病は怖くない」（医師）

その他、医療相談コーナーもございます。

糖尿病は身近な病気です。糖尿病にならないために、また、糖尿病があっても元気でいきいき生活できるように、みんなで楽しく学びましょう！ご家族様、ご友人もお誘いあわせのうえ、ご参加ください！お待ちしております！



Diabetes Care Team

11月14日は世界糖尿病デーです

大阪府立十三市民病院 糖尿病ケア委員会

また、小児・未成年者については、インフルエンザと診断され治療開始後、少なくとも2日間は、異常行動による転落などの事故を防止するため、一人にならないよう配慮することを患者さん・家族の方をお願いしています。

治療薬はどんなお薬があるの？

タミフル（内服薬）

飲み薬で、カプセルと粉薬があります。治療経験の多い薬ですが、このお薬を飲んだ10歳代の一部の患者さんが異常な行動を起こし、転落などの重大な事故があったとして、よく知られているお薬だと思えます。このため、10歳以上の未成年の患者さんにはインフルエンザウイルス感染によって重症化する危険性のある場合を除いて、原則として使用は差し控えるようにとされています。



リレンザ（吸入薬）

吸入薬で、5歳以上を目安に適切に吸入できると判断される場合に使用されています。インフルエンザウイルスは、呼吸とともに鼻やのどに吸い込まれ、気道（肺までの空気の通り道）で感染を拡大していきます。このお薬は吸入タイプなので、インフルエンザウイルスが感染・増殖する気道に直接働きかけます。

イナビル（吸入薬）

吸入薬で、適切に吸入できると判断される場合に使用されています。1回分を吸入すれば治療が完結するタイプのお薬です。

ラピアクタ（点滴注射）

飲み薬や吸入薬が使えない患者さんやそのほか点滴注射が必要と考えられる場合に、1回または、連日使われることもあります。

これから冬がやってきます。インフルエンザに罹らないように「手洗い・うがいの励行」「外出時のマスク着用」「十分な栄養と休養」に心がけましょう！早めにワクチン接種も受けましょう！

それでも、もしインフルエンザに罹ってしまったら、「安静にして十分な休養、特に睡眠を」「水分をこまめに補給」に努め、咳やくしゃみがあるときは周りの方にうつさないよう「マスクの着用」「熱が下がっても2日程度は休養」し、具合が悪ければ、早めに医療機関を受診しましょう！



演歌コンサートとジャグリングショーを開催！！

8月4日(木)に、当院では初めてプロ歌手「佐藤勢津子さん・
柁木裕次さん」をお招きして演歌コンサートを開催しました。

佐藤勢津子さんは、故美空ひばりさんの1歳違いの妹さんです。
佐藤さんと柁木さんは一緒にCDを発売されるなど親交があり、
おふたりともボランティアでご出演いただきました。

最初に柁木さんが「ありがとう感謝」「天草海峡」「船頭小唄も
のがたり」等を、佐藤さんは、ひばりさんの懐かしのメドレーや
「みだれ髪」「人生一路」などをそれぞれ30分間熱唱されました。患者さんにも大変喜んで
いただけた最高のコンサートになりました。



また、9月8日(木)には、これまでと趣向を変えて「ジャグ
リングショー」を開催しました。今回パフォーマンスをご披露い
ただいたのは、大阪工業大学の学生さんで「ジャグリングサー
クルTOSS(トス)」の皆さんです。

音楽に合わせて様々なパフォーマンスを見せていただき、小さ
なお子さんにはバルーンアートの作品がプレゼントされました。
身体を動かしながらのパフォーマンスに参加者から大きな拍手が
沸きました。



十三市民病院の理念・基本方針・患者さんの権利及び義務

理 念

- 1 市民に信頼され、地域に貢献する病院をめざします。
- 2 人間味あふれる温かな医療を実践する患者中心の病院をめざします。
- 3 将来にわたり、市民の医療ニーズに応える病院をめざします。

基本方針

- 1 公立病院として市民に信頼される病院をめざします。
- 2 患者の権利を尊重し、安全で良質な医療を提供します。
- 3 専門医療を提供し、医療機能の向上を図ります。
- 4 地域医療に貢献し、地域医療連携を積極的に推進します。
- 5 地域に貢献する病院として存続できるよう効率的な病院経営に努めます。

患者さんの権利

- 1 良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
- 2 尊厳及びプライバシーに配慮した医療の提供を受ける権利があります。
- 3 自分の情報について、分かりやすく説明を受ける権利があります。
- 4 自分自身が受ける医療について、選択する権利があります。
- 5 自分の病気に関する説明、診療などを他の医療機関からも受ける権利があります。

患者さんの義務

- 1 健康状態および診療に必要な情報を提供してください。
- 2 病院の規則をお守りください。他の患者さんへの迷惑行為や医療スタッフへの暴力・暴言は固くお断りします。
- 3 医療費は速やかにお支払いください。

★患者さんへのお知らせ★

院内コンサートのお知らせ

当院では、10月13日にヴォーカル・樋口みづほさん、ピアノ・佐藤由行さんのお二人をお招きして、オータムジャズライブを開催いたします。

また11月24日には、「アンサンブル・カモミール」の皆さんにより、クリスマスコンサートの開催を予定しています。どうぞご期待ください！！

日時：平成23年10月13日(木)午後7時～8時

出演者：樋口みづほさん、佐藤由行さん

日時：平成23年11月24日(木)午後4時～5時

出演者：「アンサンブル・カモミール」の皆さん

場所：両日とも当院1階 整形外科待合前にて

参加費：無料

ご家族の方も一緒にぜひ聴きにいらして下さい！！



いきいき健康セミナーのお知らせ

当院では、2ヶ月に1回「健康と病気」に関する分かりやすい講演会を行っています。どなたでもお気軽にご参加ください。

テーマ：『子宮がん検診を受けましょう！！』

講師：産婦人科副部長 中田 真一

日時：平成23年10月21日(金)午後2時～午後3時

場所：当院9階 すかいルーム

問合せ先：医療連携担当 電話06-6150-8000

参加は無料です。当日参加もOKです！！



肝臓病教室のお知らせ

肝臓病ってどんな病気？肝臓病の食事ってどうすればいいの？肝臓病とうまく付き合っていくには、どうしたらいいの？など、皆さんにわかりやすくお話しています。

日時：平成23年12月15日(木)午後2時～午後4時

場所：当院9階 すかいルーム

内容：肝硬変について

初再診料・指導料をご負担いただきます。(診察券又は健康保険証をご持参ください。)

申込方法：外来受診時に主治医に申し出て頂くか、かかりつけの開業医の先生を通じて、当院の「地域医療連携室」で予約を承ります。

副院長 岡 博子
消化器内科部長 倉井 修

皆さんのご参加をお待ちしています！！



